

POWER AERO SpinジョイXT

SHIMANO
取扱説明書



このたびはシマノ・パワーエアロ スピンジョイ XTをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

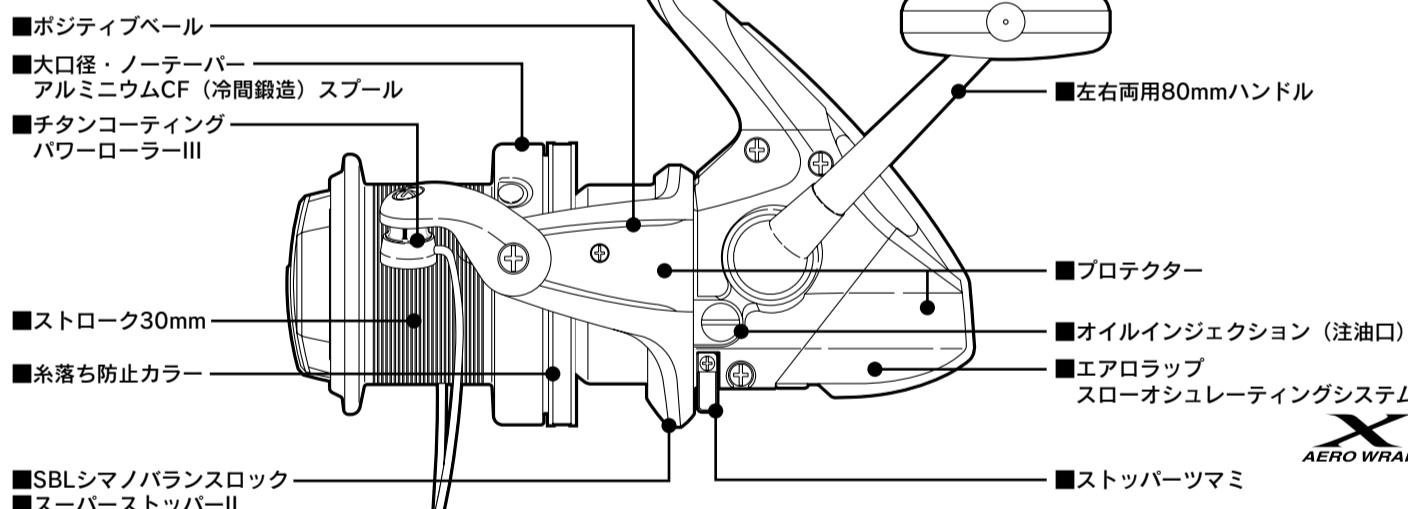
パワーエアロ スpinジョイ XTシリーズは投釣りや磯からのブッコミ釣り、カゴ釣りに対応するようにノーテーパースプールとエアロラップスローオショーリングシステム（クロスギアによる平行巻きシステム）の採用により高い遠投性能と心地よいリーリングを実現しました。

さらに、回転性能をより長く維持させるためにオイルインジェクションによりメンテナンスを容易にしシマノ独自の耐蝕性を飛躍的に高めたボールベアリングA-RB (Anti-Rust Bearing) を全てのペアリングに採用いたしました。

パワーエアロ スpinジョイ XTの機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただきリール同様大切に保存してくださるようお願い申し上げます。

各部の名称

■A-RB ボールベアリング4個 A-RB
ローラーベアリング1個内蔵
ボールベアリングには全てA-RB (Anti-Rust Bearing)を採用しています。



仕様

品番	商品コード	製品コード	ギヤ比	最大ドラグ力 (N/kg)	自重 (g)	標準スプール	替スプール	ペアリング (ボール/ローラー)	平均最大巻上長 (cm/ハンドル1回転)
パワーエアロ スpinジョイXT 標準仕様	02211	SA32A000	4.3	196.0/ 20.0	570	3号	5号	4/1	84.4
パワーエアロ スpinジョイXT 太糸仕様	02212	SA32B000	4.3	196.0/ 20.0	575	5号	8号	4/1	84.4

●スプール仕様

スプールタイプ	3号	5号	8号
糸巻量(号-m)ナイロンライン	2-300 3-200 4-150	4-250 5-200 6-170	6-275 8-200 10-150
糸巻量(号-m)PEライン	1.5-250 2-200 3-130	3-225 4-175 5-140	5-225 6-185 8-140

*ナイロンライン5号までと、PEラインの3号までは+テーパー力糸の糸巻量です。

*《使用力糸》ナイロンラインの場合…最太部14号、長さ15mまで PEラインの場合…最太部7.5号、長さ15mまで

*PEラインにナイロン力糸を、ナイロンラインにPE力糸を使う場合、もしくは特別太い力糸や長い力糸を使う場合は糸巻量を調整してください。

*ナイロンライン6号以上と、PEラインの4号以上は力糸なしの糸巻量です。

●標準付属品：取扱説明書・分解図・布袋・替スプール・調整ワッシャー

●ボールベアリングはシマノ独自の表面処理により防錆効果を飛躍的に高めた「A-RB (Anti-Rust Bearing)」を採用しています。

スプールの仕様

■アルミニウムCF（冷間鍛造）スプール
シマノ独自の冷間鍛造技術により
軽量かつ高強度を実現。

●スプールエッジはラウンド形状
驚くほどスマースなライン放出です。

●ラインの放出時のトラブルを
防ぐノーテーパースプール。

■ラインホルダー
細い糸から太い糸まで
留めることができます。

夢屋・WEB CASTING

この度はパワーエアロシリーズをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。(株)シマノでは投釣リフアンや遠投マニアの皆様を様々な側面から支援しています。

● SHIMANO JAPAN CUP 投

釣り技術やマナー向上を目指し、また、キャスター相互の親睦を深める目的で、キス釣リトーナメントの最高峰 SHIMANO JAPAN CUP 投を開催しています。

● SHIMANO WORLD SPORTS CASTING TOURNAMENT

遠投競技では安全性に考慮し、また、国際ルールにも準ずる18g ラバーシンカーを使用する SHIMANO WORLD SPORTS CASTING TOURNAMENT を開催しています。

● WEB CASTING

シマノホームページに、「遠投」に特化したコンテンツ WEB CASTING を設けています。遠投の基本・トップキャスターのキャスティング分析・遠投競技のすべて等、基礎知識からトップテクニックまでを順次解説していきます。

<http://fishing.shimano.co.jp/webcasting/toptitle.html>

是非とも御参考にしていただきたいと思います。

S-Reliance

SMOOTH・SILENT・STRONGを追求するためには、シマノ独自の機構の数々。

A-RB (Anti-Rust Bearing)

ボールベアリング全てに、シマノ独自の驚異的な耐蝕性を持つA-RB (Anti-Rust Bearing) を採用。

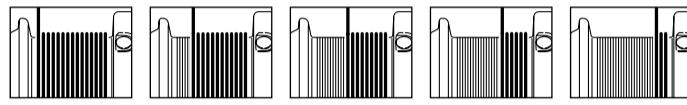
EASYメンテナンス

オイル・グリスによるメンテナンスはインジェクションキャップを外していただけで、簡単に行なうことができます。

エアロラップスローオショレート

密に巻かれたラインはスプール前後のターン数が極めて少ないため、乱れなく美しく放出されます。放出音の静けさがエネルギーの小さい証です。また、密巻きすることによって糸の巻き上げ厚が薄くなり、表層～ボトムにいたるまでのスプールエッジの抵抗が極めて少くなります。

スローオショレート機構によりスプールにラインが密に巻かれます。

**大口径・ノーテーパー****アルミニウムCF(冷間鍛造)スプール**

コールドフォージング(冷間鍛造)したアルミニウムをマシンカットで徹底的に無駄な贅肉を排除することにより、超軽量で強度のあるスプールに仕上げました。

80mmハンドル

巻き上げトルクが大きく楽に巻き上げることができます。

ポジティブペール

ペールを開くとカチッというクリック音がしてペール操作がスピーディに正確に行えます。

スーパーストップバーII

これまでのスーパーストップバーをさらにグレードアップしたローラーベアリング内蔵のストップバーで、瞬時のアワセや糸フケとそれにともなうガイドがらみを防止します。

メンテナンスの方法(オイルインジェクションで簡単・安心)

A-RB (Anti-Rust Bearing) の採用で、通常使用後は**1.2.**の水洗いと乾燥だけで十分です。およそ5回の使用に1回、また次のご使用までに1ヶ月以上の期間があく場合は、**3.**の注油を併用するとより効果的です。オイルインジェクションの採用で、リール内部へのグリス補給も容易です。リールを水没させてしまった場合は、**1.**から**3.**までのメンテナンスで応急処置はできますが、できるだけ早く最寄りの小売店にお預けいただき、当社のアフターサービスを受けることをおすすめします。

1. 水洗い…シャワー等の真水で水洗いしてください。リールに付着した塙分、汚れを洗い流します。(図A)

※温水はグリスを洗い流す可能性があるのでお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せない事がしばしばあります。

2. 乾燥…しっかりと水を切った後、直射日光を避け、陰干してください。(図B)

※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。

※水を切り、乾燥させる際にオイルインジェクションのキャップを外しておくとより効果的です。

※外したキャップは無くさないよう注意してください。(図C)

3. グリス、オイル噴霧…オイル噴霧箇所は(図D)を参照していただき、間違えないように噴霧して下さい。

グリス、オイルはシマノ純正品(別売・下記)をお使い下さい。

*** 単品でご購入される場合**

シマノ純正リールオイルスプレー (SP-013A)
シマノ純正リールグリススプレー (SP-023A)

*** リールオイルスプレーとリールグリススプレーの2本セット**

シマノ純正リールメンテスプレー (SP-003H)

※いずれも小売店様にてご注文ください。

※注油の際は、オイル、グリスが飛び散り周囲を汚すことがあります。換気の良い場所で注意して行ってください。

※リールを分解して内部に注油する場合以外は、グリスは必要ございません。

●お願い

グリス、オイル類はシマノ純正品(別売)をお使いください。

そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご留意ください。

製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

●弊社の製品、部品には全てコードがついています。製品のコードにつきましては「仕様」に表示しています。また、部品につきましては分解図に載せてあります。製品の性能、スペック等のお問い合わせの際は「仕様」をご覧いただき、製品名と製品コードをお知らせください。

例／製品名：PA スピンジョイ XT 標準 製品コード：SA32

●リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようにお願いいたします。

●修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例／ストップバーが動かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番

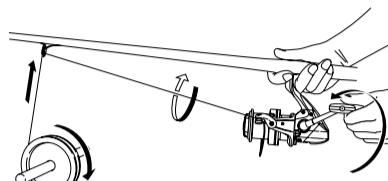
**■ストローク30mm****■糸落ち防止カラー****■A-RB ボールベアリング内蔵4個****■ローラーベアリング内蔵1個****■チタンコーティングパワーローラーIII**

竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラーIII」を採用。ライントラブルの減少を図りました。※1
(当社比、基準による)※2

パワーローラーIIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下記の要領で糸を巻いて下さい。

1. 図のようにリールを竿に取り付けます。
2. 第1ガイドから糸を通し、スプールに結びます。
3. 糸が巻かれているボビンに割り箸のような軸になるものを通します。
4. それを誰かに持つてもらい、適度なテンションをかけてボビンを回転させながら糸を巻いて下さい。

**※1糸ヨレについて**

次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。

- もともと糸がヨレている時。
- シカケが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。
- 非常に軽いシカケの巻きとりで、ローラーが回転しない時。
- シカケを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

※2当社比、平均50%解消

磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下(シカケ、ルアー、巻きとり具合)で1日釣をしたということを想定したテスト(当社品質規格)を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

リールのお取り扱いの注意**操作方法****●糸巻き形状の調整方法**

糸巻き形状は、〈図1〉のように糸の巻かれた面が平行で、上下にすき間のない状態がライントラブルの防止に有効です。

〈図2〉〈図3〉のように大きく変形して巻き上がる場合は、以下のように調整することをおすすめします。

前よりの糸巻き形状を修正

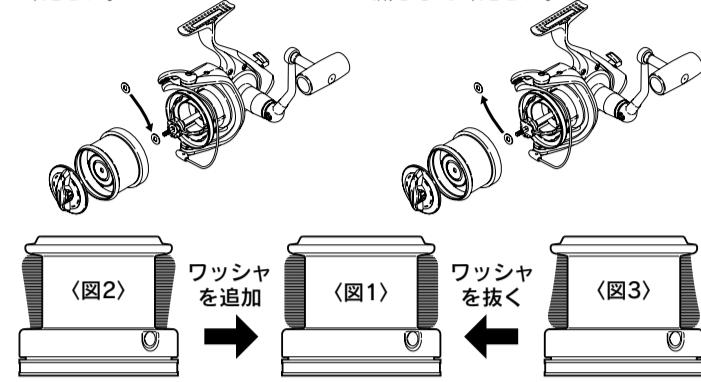
〈図2〉を〈図1〉へ

付属のワッシャを追加してください。

後ろよりの糸巻き形状を修正

〈図3〉を〈図1〉へ

スプール軸にあるワッシャを減らしてください。

**●ハンドル付け替え**

ハンドルの左右付け替えは、防水キャップを外してハンドルを差し替えてから、防水キャップを十分にネジ込んでください。

●キャスティング時の注意

キャスティングを行う際は、ペールアームを本体の当たり近くで返し、しっかりペールが返っていることを確認してください。ハンドル回転で不用意にペールが返らない仕様になっておりますので、キャスティング後は手でペールを返して下さい。

リールのお取り扱いの注意

リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

《ご使用上の注意》

●リールを使用する竿に取付けてみて、不具合がないか、まず確認してください。

●根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。

●リールは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯渡しの時の放り投げやバッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

●砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚部が折れることがありますので、必ずゆっくりと竿を立ててください。

●砂や水などの侵入を大幅に減少させるシール部品を随所に採用していますが、防水構造ではありません。

●水中でのご使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意して下さい。(万が一リールが水没し内部に浸水した場合、「メンテナンスの方法」の項を参照)また、むやみに分解されると、シール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。

●ローターの内部に位置するローラーベアリング部にはグリスを絶対につけないで下さい。グリスがローラーの動作に悪影響をおよぼし、ストップバーが効かなくなることがあります。

●高温、高湿の状態で長時間放置されると、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。

●ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

●ご使用後、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間(自動車のトランクなど)に放置されますと本体部分が腐食する恐れがあります。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。

●本体の塗装面に傷をつけないようご注意下さい。傷の部分から腐食する恐れがあります。

●お願い

リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。できましたら1年に一度は点検のためお預け頂くことをお薦めいたします。最寄りの小売店にてお受けしております。

＊＊＊特にご注意ください！＊＊＊

●万が一リールを砂の上に落とし、砂が入った場合にはハンドルを回さずに真水で洗い流してください。そのまま使用しますと破損の恐れがあります。

